

NEWS  
なつと

女性公認会計士の活躍を支援  
協議会発足へ広島で意見交換

日本公認会計士協会

関根 愛子 会長



女性の公認  
会計士の活躍  
を支援する組  
織「女性会計  
士活躍促進協  
議会」(本部)

(東京)の発足に向け11月22日、広島で働く女性会計士5人と働き方に関する意見交換を行った。7月下旬に日本公認会計士協会の歴代初の女性会長に就いたばかりで、女性が生涯を通じて働きやすい環境づくりに取り組む。

「地方の女性会計士がどのような働き方をしているのか実態を聞いてみたかった。出産後に非常勤で勤める方など、さまざまな働き方が受け入

れられていると実感できた」

独立開業者や、一般企業に勤める企業内会計士、出産後に大手監査法人に復職した人などが、女性として苦労した話や、自身のキャリアの中で資格が生かされた経験などを話した。中国地区の支部組織である中国会所属の会計士495人のうち女性は50人で、国内平均比率の14%を下回る。協議会は2017年1月に東京でキックオフイベントを予定。本部と連携しながら、地域の事業に合わせた支援活動を展開する方針だ。

「結婚を機に会員登録を抹消する女性が多く、専門知識を改めて勉強する研修などで、復職しやすい環境づくりに取り組む。積極的に会計士の魅力を発信し、減少しつつある受験者数を好転させたい」

1958年生まれ、東京都出身。広島印象を「カープのリーグ優勝で、これだけ街が活気づくのはすごい」と話した。